

★さて、今年の目標はなにかしら?★

**雅人** 新たな展開にエネルギー全開です。今年、海外(イタリア=ミラノ)での展示会を含め、大いなる期待を胸に、気持ちちは、青年のお父さん。いつまでもポジティブな輝きを放ってね。

**悦子** 雅人がバリバリ仕事していること。クルムが楽しく学園生活を送っていること。シラが目標に向かってがんばっていること。家族が安定していることで私の心の平安が保たれています。息子達の巣立ちによって、私の時間が復活! 自分自身どう生活が変わるのか興味津々。

**クルム** 高校生活を満喫中のクルム。彼自身で切り開いた高校への道。温かな友人、先輩に出会い、そして先生方に見守られ、人生がとてもしがいに広がりました。これから先が楽しみね! 今年は高校2年生になります。

**シラ** 中学受験をするシラ。まだまだ自分の夢ははっきりしないけど、一歩外へ飛び出そうとしています。シラの思いが叶いますように!! おじめな、かんぱり屋は今年、中学生になります。

**シラ** わがま娘は、今年も健在。寒い夜は母さんのおふとんの中。昼間は、南の窓のクッションの上。にぞに来る猫の姿に、「もしかして、私もね?」なんて思ってるかもしれない。今年10才のシラは我家の娘! です。

2007年  
あけましておめでとうございます。

# ういっか

「ういっか」とは、太古の言葉で  
♡ 内なるエネルギー♡

## 子育て・子離れ・親の思い

まだクルムが幼かった頃、どうしても言えない言葉がありました。「くあり」と言えるのに「お」と付けると「おすくり」。

「王子」と「様」は言うのに、くつけると「おうじまさ」。

今、スツールの上に、新聞紙で作った王冠を

頭にのっけ、ポーズをとる裸ん坊のシラの写真があります。

クルムから「おうじまさ〜!!」と言われ、得意顔で

王冠をかぶっていたシラ。おうじまさ〜!!

その時からおぼたきをした一瞬のよう時がたった

感じます。親元を離れ、自分自身を掴もうとして

いるクルム。受験に向けて、一生懸命はげんでいるシラ。

親として、涙が出るほど、彼らの成長に感謝している時。

子育て... 子どもは、私たち夫婦の間にやってきて、

喜び、痛み、悩み、成長の経験をし、飛び立って

いく。後に残るものは、抱えきれない程の幸せな

思い出。彼らが巣立った後、ふとした瞬間に、

1つ1つの思い出を思い起こせる幸せ。

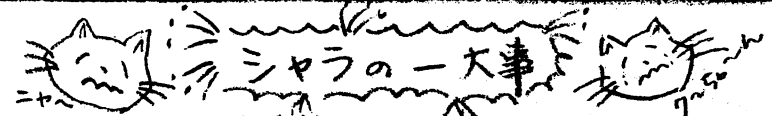
「君の人生に何かおきても大丈夫。」

君はたしさんの愛情で守られているのだから」

そのおいて、

息子の背中を押していこうと思う

今年のスタートです。



去年の出来事で一番大きかったのは、やはり、家を離れたクルムの事。家族は、口にしないまでも「クーちゃん居ないな〜」と心のなかで... いつもとちよと空気が違ってたと、思います。寒に入ったその晩、シラは一晩中泣きつづけました。「クーちゃん! クーちゃん!!」と叫ぶように家中をさかしまがら泣き続けました。今まで旅行に行っていた時などは、そんな事全となかったのに、3日ほどその夜泣きは続いたのです。夜泣きがおさまってから20日程は行動がいつもと違っていました。いつもなら日だまりでのんびり寝ているのに部屋の隅にポツンと座り、ジ〜と目をこらしている。その姿がなんだか、かわいそうで、クーちゃん大好きシラは、恋人と離れた少女のように悲しい時をおどしてました。そして、その状況に慣れたゴルトシラ7。シラにとっては予告なしにクーちゃんが帰ってきました。も〜も〜うれしくて! うれしくて! びくびくするやら、うれいやら、走って走って、走り回って飛び乗ったソファでおもしろしちゃうほど。(しなと初め!)

普段はダラ〜と寝ているだけのシラが家族の行動にこんなに敏感だったとは。何も言わず、何もわかっていないようで、総て知るよう。時々私の考えている事なども、わかってるのでは、ないかと思ったりします。もしかして... 他の動物も草も木も花も、人の考えよりもっともって優れた思いを持っているのかも、しれませんね。私達が知らないだけで!

そんなシラを見ながら、山や木や花も知らぬ花も見ながら、もっと謙虚に生きていこうと思うのです。そして、今日もシラは、日だまりで気持ちよく寝ています。

